2. 暗証番号・電子証明書について

マイナンバーカード交付時にお渡しした『**個人番号カード 暗証番号設定書**』とあわせてご覧ください★

マイナンバーカードには、つぎの４種類の暗証番号を設定します。

・暗証番号のうち、２種類の『**電子証明書**』は、インターネット上でデータのやり取りを行っている相手が本人であること、そのデータが第三者によって改ざんされていないこと、処理が正しく行われたことを確認するためのものです。

・②～④の数字４桁の暗証番号は、同じ番号を設定することも可能です。

①署名用電子証明書

Memo

・英数字混在の６～１６桁の暗証番号です。

・インターネット等で電子文書を作成、送信する際に利用します。

実際どんな時に使用する？

（例）
- 自宅のパソコンやスマートフォンで、マイナンバーカード方式により行う確定申告（e-Tax）
- スマートフォンでのふるさと納税のワンストップ特例申請
- マイナポータルでの転出手続き、パスポートの申請、公的年金等の受給者の扶養親族等申告書の提出など
- 在留申請オンラインシステムでの在留期間更新許可申請などの手続き

・原則、１５歳未満の方・成年被後見人の方は登録できません。

・お引っ越しやご結婚などで、マイナンバーカードのおもて面に記載の情報〔住所・氏名・生年月日・性別〕に変更があった場合、**署名用電子証明書は失効します**。署名用電子証明書を継続して利用される場合は、原則本人が来庁し、新規発行※の手続きを行ってください。なお、代理人が手続きを希望される場合は、事前にお問い合わせください。

※暗証番号は交付時に設定したものと同じものを使用できます。

②利用者証明用電子証明書

（数字４桁の暗証番号）

Memo

マイナポータル等にログインする際や、コンビニでの証明書発行の際に使用します。

③住民基本台帳用

（数字４桁の暗証番号）

Memo

市役所の窓口で、マイナンバーカードの住所や氏名を変更する際に使用します。

④券面事項入力補助用

（数字４桁の暗証番号）

Memo

マイナンバーや住所・氏名・生年月日・性別の情報を読み取る際に使用します

暗証番号の入力を連続して間違った場合、ロックがかかります！

なりすましを防止するため、①署名用電子証明書は **5 回**、数字４桁の暗証番号(②利用者証明用電子証明書③住民基本台帳用④券面事項入力補助用)は **3 回**連続して間違うと、ロックがかかり使用できなくなります。

※正しく暗証番号を入力すると、入力回数はクリアされます。時間をおいても回数はクリアされません。



暗証番号がロックされた場合、どうすれば良いの？

本人がマイナンバーカードを持参し、市役所または出張所の窓口で、暗証番号の再設定の手続きを行ってください。

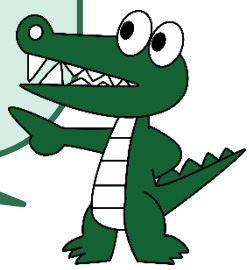
再設定をすると、ロックが解除されます。

代理人が手続きする場合は事前にお問い合わせください。

～（参考）コンビニでも、一部暗証番号の再設定ができます～

公的個人認証ポータルサイトでは、コンビニのキオスク端末より、一部の暗証番号（①署名用電子証明書と②利用者証明用電子証明書のみ）を再設定する方法が掲載されています。

くわしくは、右の QR コードよりアクセスし、公的個人認証ポータルサイトをご覧ください。

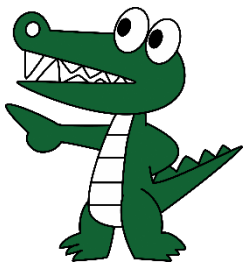




暗証番号を忘れてしまった場合、どうすれば良いの？

ロックがかかった場合と同様に、本人がマイナンバーカードを持参し、市役所または出張所の窓口で、暗証番号の再設定の手続きを行ってください。

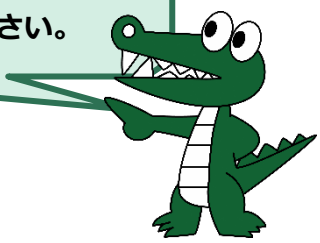
代理人が手続きする場合は、事前にお問い合わせください。





暗証番号を変更したい場合はどうすれば良いの？

マイナンバーカードを受け取られた際に設定した暗証番号がお分かりの場合は、ご自身でスマートフォンやパソコンから暗証番号を変更できます。詳しくは下記『暗証番号の変更をする場合』をご覧ください。



暗証番号の変更をする場合

元々設定している暗証番号がお分かりの場合は、つぎの３つの方法で暗証番号の変更ができます。

（1）JPKI 利用者ソフトでの変更

JPKI 利用者ソフトでは、**４種類すべての暗証番号**を変更できます。

スマートフォンで JPKI 利用者ソフトのアプリをダウンロードし、

つぎの手順で暗証番号を変更してください。

※下図は iPhone 操作時の画面遷移

JPKI 利用者ソフト（JPKI Mobile）



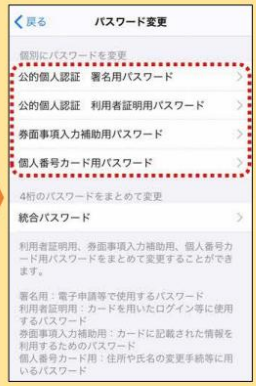
アプリのダウンロードはこちら

iPhone　Android

①「パスワード変更」を選択



②変更するパスワードを選択



③「現在のパスワード」「新しいパスワード」「パスワードを確認」（新しいパスワード）を入力し、変更ボタンを押す

※下図は署名用パスワードを変更する場合



④読み取りボタンを押し、マイナンバーカードをセット



⑤「パスワードが変更されました。」と表示されたら、変更が完了



※JPKI 利用者ソフトは、スマートフォンでダウンロード後、

「JPKI Mobile」と表示されます。

※パソコンの場合、利用者クライアントソフトのダウンロード

およびＩＣカードリーダライタの準備が必要です。

（2）マイナアプリでの変更

マイナアプリでは、**３種類の暗証番号**（①署名用電子証明書 ②利用者証明用電子証明書 ④券面事項入力補助用の３種類）を変更できます。

スマートフォンでマイナアプリをダウンロードし、

つぎの手順で暗証番号を変更してください。

マイナアプリ

アプリのダウンロードはこちら

iPhone　Android

①マイナアプリ起動後に「カード」を開き「実物のマイナンバーカード」をタップ



②「暗証番号・パスワードの変更」をタップし変更する対象を選択する

※下図は利用者証明用暗証番号を変更する場合



③現在のパスワードを入力し「次へ」をタップ

新しいパスワードを設定する



④マイナンバーカードの上に、スマートフォン背面上部をぴったりと合わせて「読み取り開始」をタップ



⑤「パスワードの変更が完了しました」と表示されたら、変更が完了！



※パソコンの場合、PC 版マイナポータルアプリのインストールおよびＩＣカードリーダの準備、ご使用のパソコンとウェブブラウザにより、各種設定が必要です。

（3）市役所または出張所の窓口での変更



本人が、**マイナンバーカード**と**本人確認書類（運転免許証、資格確認書等）**を持参してください。

４種類すべての暗証番号を変更できます。15 歳未満の方・成年被後見人の方は、法定代理人が手続きを行ってください。代理人が手続きする場合は、事前にお問い合わせください。